

日本海地域における環境保全についての要望書

日本海沿岸地域の振興並びに日ロ間の都市間交流の促進については、日頃から格別のご配慮をいただき、厚くお礼申し上げます。

日ロ沿岸市長会は、日本海沿岸を中心とした27都市で構成され、ロシア極東シベリアの18都市からなるロ日極東シベリア友好協会（現在名）と、1970年から、これまで16回にわたり日ロ沿岸市長会議（現在名）を開催し、両地域間の友好交流を促進してまいりました。

本年8月に函館市で開催した第16回日ロ沿岸市長会議では、3つのテーマの1つとして「両地域間の環境協力について」も議題に取り上げられました。特に今年1月のロシアタンカーの事故をはじめとする継続的な海洋、大気汚染に関し日本海地域の環境状態を憂慮する声が多数表明され、日本海の環境保全に向けた早期の国際的協力体制の整備を自国政府に働きかけることで、日ロ双方の会議参加者が合意したところでございます。

よって、政府におかれましては、環境に大きな影響を及ぼす事故の未然防止と日本海地域の環境保全に向けて、早急に次の事項について万全の措置を講じられますよう要望します。

- 1 今後、大規模な海洋汚染、大気汚染を防止するため、日本海における船舶航行等、及び沿岸地域における施設等に関する実態について情報収集されるとともに、事故防止の徹底に努力願います。
- 2 環境保全に関する技術協力及び情報交換、また、万一広域的な環境汚染につながる事故が発生した際の被害拡大を抑えるための仕組みづくりなど、国際協力体制の整備に努力願います。